

# 学校への支援と地域の絆づくりをめざして

～ふるさと下関協育ネット“HoMeS”（ホームズ）の取組について～【下関市 豊洋中学校区】

## 地域の概要

豊洋中学校区には、下関市豊浦町の南に位置し、美しい海がある室津地域と下関中心部のベッドタウンとして注目されている黒井地域があり、それぞれの地域には地元の伝統を受け継いでいる小学校があります。学校に対して協力的な方が多い地域です。

人口	7,158人	
世帯数	3,091世帯	
対象校及び児童生徒数	豊洋中学校	158人
	誠意小学校	219人
	室津小学校	60人

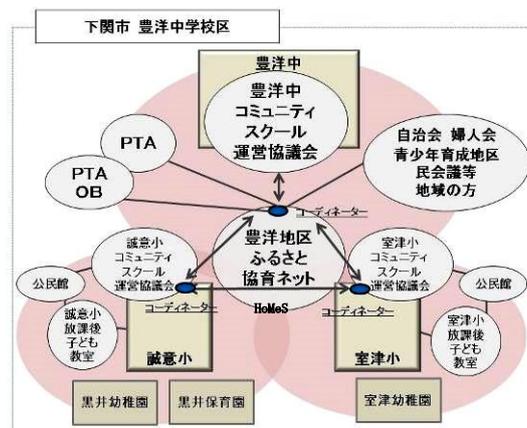
## 組織の内容

社会情勢が多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。また、近年の地域教育力の低下や人とのつながりの希薄化が心配され、学校に過剰な役割が求められるようになってきました。このような状況の中で、平成22年度に、学校を支援することを目的として、豊洋中学校支援地域本部“HoMeS”（ホームズ）が結成されました。中心メンバーは、当初、元PTA役員5～6人でしたが、行事の度に口コミで活動の輪が広がり、現在では協力者が50人を超える程になりました。今では「ふるさと下関協育ネット事業」として、①学力向上、②環境整備、③地域の絆づくりの3つの柱からなる取組を展開しています。コーディネーターは、地域の方と元PTA役員の女性2名で、主として上記の①の担当者と②・③の担当者に分かれて総合調整を行っています。

1・2年次には、“HoMeS”発足のきっかけとなったグラウンドの一部芝生化を地域の協力を得て進めました。また、小学校や地域全体にも“HoMeS”の活動範囲が広がることを願い、「漢字検定」や「英語検定」を実施し、小・中学生、地域の大人を含め50人以上の参加を得ることもありました。さらに、地域の絆を深めるための事業として「どんど焼き」や「芝生コンサート」を開催することにより、“HoMeS”の活動に賛同し、協力してくれる人も年々増えてきました。

3年次は、豊洋中と室津小、誠意小にコミュニティ・スクール運営協議会が立ち上がり、“HoMeS”の会長を含む2名が豊洋中学校コミュニティ・スクール運営協議会委員として活動を始めました。

4年次となる今年度は、学校がコミュニティ・スクールとして地域とのつながりを強めていく中で、学校応援団としての“HoMeS”の役割が一層重要となってきています。



芝生コンサート  
（今年度は猛暑のため室内で実施）

## 特色・重点的な取組

生徒と地域の絆づくりをめざす「芝生コンサート」や「どんど焼き」は、学校と地域の行事として定着してきました。今年度は、中学校内の活動拠点である部屋をリニューアルし、生徒の相談室の役割を兼ねて、コミュニティールームを開設しました。昼休みを中心にたくさんの生徒が訪問し、大人の声が届きやすい子どもたちの居場所の一つとなってきました。また、地域の方々にコミュニティ・スクールへの理解をより深めてもらうため、コミュニティ・スクール運営協議会が中心となり、中学校区内の2つの小学校とも連携して合同研修会を開催しました。この研修会をきっかけに、2つの小学校との連携を視野に入れながら、学校と地域とのつながりがより強くなり、中学校区における教育支援が一層充実することが期待されています。

## 主な活動の紹介

### ○ 学校支援ボランティア活動の取組

- ・ 学校支援活動の企画、運営
- ・ ボランティア活動の依頼
- ・ 各団体との連絡、総合調整
- ・ 地域の方々の理解を得るための懇談会（研修会）の実施



コーディネーター



どんど焼き

### ○ 「ふるさと下関協育ネット」の取組

- ① 学習支援…職業体験学習支援、長期休業中における自学自習の運営、図書室の整備、漢字検定・英語検定の企画・運営
- ② 環境整備…校庭の一部芝生化、芝生の管理、樹木の剪定
- ③ 地域の絆づくり  
… “HoMeS” 主催の「芝生コンサート」や「どんど焼き・書き初め・レクリエーション大会」の実施、地域の祭りへの出店等
- ④ その他…学校行事での物品搬送やバザーの実施、駐車場整理、コミュニティルームの運営等



コミュニティ・スクール合同研修会

### ○ 家庭教育の充実の取組

本年度、生徒の生活習慣についての状況をアンケート調査しました。調査結果を基に、家庭や地域とも連携を取りながらできることに、取り組んでいます。

## 成果と課題

4年間の地道な活動を通して学校応援団員として参加する人が増え、そのお陰で地域の教育力も徐々にではあるが高まってきたように思います。また、子どもからは「先生に言えないことでも“HoMeS”のおばちゃんには言うことができるから楽しみだ！」などの感想も増えてきたように感じます。

環境整備や地域の絆づくり、漢字検定・英語検定などの学習支援活動を通して、子どもたちが地域から温かく支えられているからこそ今の自分があるのだという「喜び」を自ら感じ、それが地域への「感謝」となり、自分や地域に対する「誇り」につながっていくような活動を今後も続けていく必要があると痛感しています。

## 今後の取組

“HoMeS”は現在、豊洋中学校コミュニティ・スクール運営協議会の意向を実現する学校応援団として組織されています。昨年度に全ての小・中学校にコミュニティ・スクール運営協議会が組織されました。

今までも、小・中学校分け隔てなく、学校や地域のためになることを見つけては実践していますが、それぞれの運営協議会の意向を大切に、各学校のコーディネーター役と調整を行いながら、“HoMeS”の輪を広げ、子どもたちと地域をつなぐために今後も地道な活動を継続していきたいと考えています。